

名古屋市立大学大学院データサイエンス研究科教員公募

本研究科では、AI・データサイエンス分野において、教育・研究体制のさらなる強化を進めています。今回の募集は、既存の枠組みにとらわれず、統計数理関係の重要領域の教育・研究を拡充するための公募です。統計学や数理的基盤にバックグラウンドを持ち、それに基づくデータ駆動型研究・教育・学内外連携を展開し、本学の新しい強みとなっていただける意欲的な方を歓迎します。

1 所属 データサイエンス研究科（データサイエンス学部兼務）

2 職位・募集人員 准教授、または講師 1名

3 分野 統計数理

※ 研究科強化の観点から、特定の狭い分野に限定せず、上記に関連する多様なバックグラウンドを持つ研究者を求めます。特に、データサイエンスを支える統計学や数理的基盤に強みを持つ方からのご応募を期待します。

4 担当科目

[学部]

- 統計的因果推論または最適化理論などデータ活用に関わる数理系科目
 - 微分積分、線形代数学、統計分析または情報処理などの基礎科目
 - ご自身の研究分野に関する専門科目
 - PBL 演習、卒業研究
 - 全学共通教育科目の一部など
- 卒業研究を除き年 7~8 単位程度

[大学院修士課程]

- ご自身の専門を活かした関連特論科目
- 共通特論科目(オムニバス形式)
- 修士特別研究

*1 着任者の専門性を最大限尊重し、カリキュラム内で調整します。

*2 将来的には博士後期課程コースワーク、リサーチワークを担当いただく予定です。

5 応募条件

- (1) 博士の学位を有すること
- (2) 希望職位が准教授の場合、大学教育もしくは同等の教育経験（企業等）を有すること
- (3) 専門分野で一定水準以上の研究業績を有すること
- (4) 専門性を活かして名古屋市や医療系などとの連携強化の基盤として参画しうる者
- (5) 大学運営、名古屋市等へ社会貢献および国際連携に関わる業務に従事できること
- (6) 赴任後は本学への通勤可能な範囲に居住すること。なお転居にかかる費用は自費負担となります。

6 提出書類

- (1) 履歴書（本学様式／写真貼付のこと。）
 - (2) 業績書（本学様式／記入要領を参考のうえ、必要事項をもれなく記載のこと。）
 - (3) 主要な著書・論文(5点以内、コピー可、それぞれ200文字程度で概要を記載のこと。)
 - (4) これまでの研究・教育内容の概要（A4用紙2枚以内）
 - (5) 着任後の研究・教育・学務への抱負（A4用紙2枚以内）
- ※希望職位（准教授・講師・どちらでも可）もご記入ください。
- (6) 照会可能な方2名以上の氏名・所属・連絡先1通（A4用紙縦、様式任意）

7 応募期間 令和8年2月25日（水）～ 令和8年5月31日（日）23:59

8 採用時期 令和9年4月1日

9 任期・待遇

名古屋市立大学の定める規程に従います。勤務形態は裁量労働制による常勤（任期なし）、定年は65歳となります。就業規則等については、着任日を以って適用します。

10 選考方法

書類選考を行います。選考の過程において本学で対面にて面接を実施する場合があります。面接は令和8年7月12日(日)を予定しています。交通費につきましては自費負担でお願いいたします。なお追加の資料提出等をご依頼することがあります。

11 書類の提出方法

JREC-IN Portalの「Web応募」から、応募書類をZIPファイル（パスワードなし）にまとめて、アップロードして提出してください。

12 問い合わせ先

名古屋市立大学 山の畑事務課 Email: ncu-ds@sec.nagoya-cu.ac.jp

※照会事項は、原則として上記の Email アドレスにお送りください。

13 その他

- (1) 本学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を期待しています。
- (2) 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員にはこの方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力いただいております。
- (3) 日本語および英語による講義が可能な方の応募を期待します。
- (4) 本学データサイエンス研究科・学部の web サイトは、以下をご参照ください。

研究科：<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/about/graduate/>

学部：<https://www.ds.nagoya-cu.ac.jp/>